

形と色彩の冒険

- I** 「大胆な色彩と激しい筆使いで事物の再現から離れた主観的で新しい表現（フォービズム：142ページ）」を通して、作者はどのようなことを表現しようとしたのでしょうか。想像して書きましょう。

- II** 「描く対象を多方向、多視点から観察し、それらを分解、再構築して一つの画面に立体的に表す手法（キュビズム：143ページ）」を使うと、今までにはない時間の流れや経過を描くことができるようになりました。ジョルジュ・ブラックの『ピアノとマンドラ』からはどのような音楽を想像しますか。また、どのような描き方の特徴（形や色彩、構図など）からそのように感じたのですか。